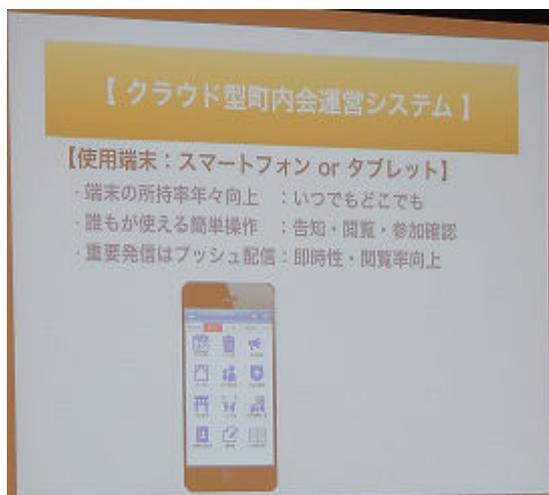


野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	知って！参加して！感じて！IT を使った楽しく新しいまちづくり
事業年度と提案タイプ	平成 28 年度 市民提案型
解決を目指す課題	町内会運営における実務量の増加から、迅速な連絡、情報共有を図り、実務の軽減を図る。
協働のポイント	住民と行政と地域事業者が相互補完し、地域が活性化できるように取り組む。町内会、商工会、市役所が連携することで、新たな地域活性化がうまれることを期待する。
団体名称	野々市市 54 町内会を支える会
団体の紹介	アプリ利用による町内会活動の業務効率化、活動支援を行います。町内会活動の活性化、情報共有のため、各町内会へアプリ導入の支援、サポートを行います。 30～40 代の異業種のグループで構成。若者が町内会活動に参加しやすいように協力をしていく。
行政担当課	企画課

活動の紹介（事業概要）

スマートフォン、タブレットで利用できる町内会ポータルアプリの開発及びアプリ利用による町内会活動の業務効率化、活動支援を行います。町内会活動の活性化、情報共有化を提案し、アプリ導入の支援、運用サポートを行っていきます。三位一体型地域ポータルサービス「結ネット」を活用し、町内会、情報発信者への説明、サポートを行います。また、この事業を機に、町内会運営の中心となっていく若年層の世代が、町内会へ参加しやすくなるように支援していきます。



- ・イベントや部会、役員会の案内、参加の確認、またイベント実施後の速やかな報告ができます。

- ※欠席者へはもちろん、登録者へ自然な形で情報共有可能

- ※登録者へ瞬時に一斉発信、閲覧確認ができます

- ※イベント当日朝の開催・中止連絡は便利です！

- ※突然のお悔やみ等の情報共有も速やかに行えます

回覧板と相互に補完し合いながら、日常的にスマホを使う感覚で普通に利用できます。

町内会個別に対応いたしますので、その場でアプリを入れて操作を説明します。